

○岩手南部森林管理署・遠野支署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成29年7月21日(金)は岩手南部森林管理署遠野支署管内の東禅寺国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から2名が参加してきました。

この日は夏日となる天候で、現地は蒸し暑さで汗ばむ中、岩手南部森林管理署及び遠野支署管内の関係者を含め、総勢約100名の参加者により、盛大な検討会となりました。

岩手南部森林管理署遠野支署管内のスギを主体とした生産事業箇所において、スギとカラマツ及び広葉樹の採材について検討しました。

スギとカラマツ及び広葉樹の全幹材が3本ずつ用意され、選抜された4班に分かれて採材検討した後、各班から検討結果を発表し、採材の考え方等について全体で意見交換を行いました。

青森事務所からは最近の販売状況を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評をさせていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

